

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2024年度日本陸上競技連盟規則に準じ、当大会要項に則して行われます。
2. レーン（コース）および試技順序は主催者側で決定します。なお、フィールドの試技順は、プログラム記載の左上より下へという順序で行います。
3. 選手の招集（コール）は、次のように行われます。

- ① 代理人によるコールは認めません。なお、リレーを兼ねて出場する者で、同時に個人種目が行われるような場合は、その事情を競技者係および必要な審判員に申し出てください。
- ② 招集（コール）の時間は次のとおりです。（リレーのオーダー締切は下記の5参照）
招 集…競技開始**40分前**に競技者係の所に集し、アスリートビブスの確認を受けてください。この招集は、競技開始**30分前**に完了とします。この完了時間を過ぎた者は、競技に出場することはできません。
例 外…男子100m・男子200m・男子1500mの3種目は、出場人数がとくに多いため、ABの2グループに分けて招集を行います。指定された時間に並びたいようにしてください。
- ③ 選手招集場所（コールを受ける所・競技者係の所）は、100mのスタート付近です。
- ④ 招集に遅れた場合には、競技への参加はできないので十分に注意してください。
- ⑤ 男・女4×100mR、4×400mRのオーダー用紙（出場者申告書）の提出は、競技日程表にある締切時間を過ぎた場合には受け付けません。オーダー用紙は競技者係に提出してください。
- ⑥ 棄権する者は、なるべく早めに競技者係にその事を連絡してください。

4. アスリートビブスは胸・背部の両面に確実につけることが必要です。ただし跳躍の選手は片面のみでもかまいません。
5. リレー競技に参加するチームは原則統一されたユニフォームで出場すること。デザインが不揃いでも許容される場合があるが、色については同一にすること。
6. 競技用具（投てき用具等）は各自持参し、検査を受けて使用許可を受けなければなりません。競技場の用具もできる範囲で貸し出します。
7. 走高跳のバーの上げ方は次のようになります。

男 子	(1.50)	1.55	1.60	1.65	1.70	1.73	1.76	1.79	1.82	1.85
女 子	(1.20)	1.25	1.30	1.35	1.40	1.43	1.46	1.49	1.52	1.55

8. 男女とも、800mの出発は、12名ずつのセパレートスタートを原則とします。
9. 電気計時を行います。サイドビブスが必要ですので各校で用意してください。なお、男5000mと女3000m、3000mSCについても、サイドビブスの貸し出しはいたしません。各校にてご用意ください。胸・背部、サイドビブスはレーン番（プログラムORD）で作成してください。安全ピンは各校にて用意してください。
10. フィールド競技の試技数は原則として3回です。ただし、出場人数によっては、本部の判断により6回の場合もあります。砲丸投は最初の有効試技は計測するが、以降その有効試技を越えない限り計測はしない。
11. 競技進行の都合により、男5000mはスタート後20分で打ち切り、女3000mは15分、男3000mSCは13分で打ち切りとします。打ち切りは審判長の判断で行います。
12. ADカードは陸上競技専門部から各支部長を経由し、各校顧問宛に送られます。送られたADカードは指示に従って作成し、大会会場にいる間は必ず見えるようにしておいてください。
14. 不明な点はどんなことでも大会総務（本部）にお問い合わせください。
15. 競技場の開場時間は8:00となります。入場くじを持参してください。
16. 不審者を見つけた場合は速やかに近くの審判に伝えてください。
17. 撮影する場合は必ずADカードが見えるように付けてください。付けていない場合は声がけをさせていただきます。

*ホームページですべての記録が見られます。プログラムのQRコードから読み取れます。

東京都高体連陸上競技専門部 公式ホームページアドレス

<http://www.tokyokotairenrikujo.jp> をごらんください。